

ゆりかご

2025 年 9 月号

第二わかさ保育園

2025.8.25 発行



↑ 揺籃会 HP

運動会などはわかさの子として誇りを持って自分の持っているものを最大に伸ばせる時。子どもは満たされ、よい自尊心が芽生え、真実の誇りになっていくようです。出来不出来の結果や行動そのものはそれほど重大だともいけません。そこまでの過程で協力してみんなとやれたことが大事です。暑い真夏の太陽の下、保育士も子どもも、ぐったりするほど頑張りました。リズム遊びなど興味がなく、劣っている部分がある子が一生懸命ついてくる。興味を持ってくる。成果もりっぱなもの。しかし成果が重要なのではなく、本人が得たものはリズムそのものではなく克服しやり遂げていく過程に真に大切なものを知っていくということです。それはこれから生きていくうえで必ずその基本的性格としてなければならぬのです。辛抱強さ、根気、そして明るい希望を見いだせる素直さなどなど自分を活かしていくうえで必要です。ぐったりするまで頑張ったあとに飲んだアイ스티ーの味はどんなにいいか。家族で食べにいったハンバーグより、アイスクリームよりもおいしかった。あの味はいつまでも忘れないでしょう。それはアイ스티ーの前に頑張りがあったから。そしてその頑張りを称える保育士の感動がアイスティーにこもるから。(こもりのうた P99.100 から抜粋・編集)

出来たからすごい。出来なかったからだめ。ということではなく子どものうちに知ってほしい感覚や気持ちがあります。それが自ずとその子の基本的性格や人格を形成すると考えます。やりたくないとはじめは思っているやってみたら楽しかった！チャレンジしたから出来るようになった。友達と協力したからぶつかったけど、一緒にやる楽しさや嬉しさを知った・・・など感じることは十人十色でもベースとなる根本的な考え方や感覚はきっと一緒。辛抱強さ、根気、そして明るい希望を見いだせる素直さ。大事なことを感じるための課題を考え、向かっていく事のできる環境気持ちをどうつくっていくのか。保育士としての見せ所です。そしてこれはご家庭での子育てでも一緒ですね。出来るようになってほしいのではなく、出来るようにようになるためにしてきた努力、そのためには葛藤したり協力したり、自分だけでは出来無いことを知る・・・出来不出来に一喜一憂するのではなく、こういうことを感じて欲しいんだよというメッセージを込めて保育にあたっていけるよう努めて参ります。

暑さがまだまだ続きます。熱中症指数や一人ひとりの体調を見ながら、環境に配慮し、無理はないようすすめていきます。ご家庭での体調の変化や気になることはどんどん教えて下さい。暑すぎでいなかった蚊が秋以降に大量発生するとの見解もあるようです。朝、おうちから虫よけをしってくるのが9月も必要ですね。もしかしら10月も・・・。9月1日は引き取り訓練。災害があったとき、何を準備し、誰と連携が取れて、どこでどうしていくことができるのかなど一人ひとりが考えるよいきっかけとなりますように。そしてできる限り災害がありませんように願います。園長 疋田祐一

【9月の聖句】

詩篇 127 篇 3 節～5 節

「見よ。子どもたちは主の賜物、胎の実は報酬である。若い時の子らはまさに勇士の手にある矢のようだ。幸いなことよ。矢筒をその矢で満たしている人は。彼らは、門で敵と語る時にも、恥を見ることがない。」

昔イスラエルでは、子どもが与えられることは最大の神様からの賜物と考えました。特に、若くして子どもが与えられると、早く成人し味方がそれだけ多くなり、戦いを有利に進めることができました。時代は変わりましたが、親子ほど絆の深いものはありません。恵みと感謝を持って子育てに励みましょう。

★9月の保育★

主任保育士 小島 信子

◎室内や園庭での運動遊びを楽しもう！

◎秋の生き物や食べものを発見しよう！

プール活動、子どもたち・職員みんなで気を付け事故なく過ごすことが出来ました。ここまでできるようになったよ！と誇らげな幼児さん。水遊びが楽しいと感じてくれる表情がどの子からも見受けられて嬉しいです。

プール遊び終了後の外遊び。熱中症指数計にとらめっこしながらどこでなら少しでも涼しく遊べるか？と緑チップのところに日よけを増やしたりと試行錯誤している保育士。

気温が上がりにくい早い時間に外に出るようにも気を付けています。水遊びでは水鉄砲の命中率が上がっていて、通りかっただけでもピンポイントで狙いを定めてかけられます(笑)もう少し過ごしやすい気候になったら虫取りや外での運動遊びも楽しみたいなあと心待ちにしているみんな。外遊びが難しい日は、室内で氷遊びをしたり、室内に鉄棒を入れて運動をしたり、園内探検ごっこをしたり・・・大人の頭も柔らかくして子どもたちとアイディアを出しあいながら日々の保育を楽しんでいます♪ インスタでも楽しんでいる子どもたちの様子が見られるのでぜひご覧になってみてくださいね♪

★ほけんだより★ 【9月9日は救急の日】

家庭内にも事故やケガにつながる危険な物があります。

- ・子どもの手の届く場所に置かない
(薬・洗剤・たばこ・電池・ポット・炊飯器・刃物・針・ライター等)
- ・踏み台になる物をベランダに置かない
- ・コンセント等いたずらできないようにする
- ・浴室に子どもがひとりで入れない様にする
- ・歯ブラシや食具をもったまま立ち歩かないようにする

＊お子さんの発育を知り、現在どれくらいの事が出来るのかを把握して、事故を防ぐ為に出来る事を救急の日の機会に家族で見直してみませんか？



☆ 今月の目標 保育の様子 ☆

【 まんまぐみ 】

- ☆身体を沢山使って、運動あそびを楽しもう！
- ☆挨拶やお返事をして簡単な言葉のやりとりを楽しもう！

お天気にも恵まれて、7、8月は沢山プールあそびを楽しむことができました。保育園で初めてのプールでは、最初は涙のおともだちもいましたが、徐々に慣れてきて水に触れることを楽しめるようになってきました☆お部屋ではのりを使った制作にもチャレンジしました。シール貼りも自分ではがして、貼って、が上手になってきて集中して楽しむ姿がみられています。カレー、スイカ、風鈴等色々な作品ができました(^.^)作ったものはお部屋に飾っているのでぜひ探してみてくださいね♪
暑さが落ち着いたら、秋を探したり、園庭で運動あそび等も楽しみたいと思います。
朝の会では絵本を見たり、ご挨拶をしてみんなで座って参加する時間も楽しめるようになってきました！だるまさんシリーズやおべんとうバス、アンパンマンの絵本や紙芝居がお気に入りです。

【 とまとぐみ 】

- ☆様々な体の動きを全身で感じよう。
 - ☆簡単なルールのある遊びを楽しもう。
- まだまだ暑い日が続き、水遊びもパワーアップしているとまとさん！！水鉄砲の使い方も上手になり、的に当てたり、友だち同士で掛け合う姿が見られています♪8月より朝のお仕度が変わり、始めはどこに準備をすれば良いのかわからず戸惑う姿もありましたが担当と一緒にいながら、少しずつお仕度する場所を理解しスムーズにできるようになってきています(^.^)/わからないことは「どこに置くの？」「一緒にやって」など自分の気持ちを言葉で伝えることが増えています☆制作では初めての<ハサミ>に挑戦しました！！ハサミを見ると興味津々のまとさん☆使用する前にお約束を伝え、いざハサミを持つと思うように刃先が動かず指先に全集中！！の子どもたちでした(；・∀・)紙が切れると安心と嬉しさが表情に表れていました♪

【 ようじくらす 】

- ☆身近な音を見つけたり、自分で音を作ってみよう♪
- ☆身の回りの整理整頓をしよう！
- ☆おしりを自分で拭こう！
- ☆運動遊びで新しいことに挑戦しよう！

【音遊び】

蝉の鳴き声が聞こえてきたので、子どもたちに「身近な音ってどんな音？」と質問をすると、「声」「楽器の音」「カラオケ」などの意見がでたり、「食べる音も面白いよね」とある子が発言すると、グミを食べても種類によって咀嚼音が違うという話題になり大盛り上がり♪
また、手拍子や足音でも音が作れるよという意見からボディパーカッションが始まりました。今年度は東京都のすくわくプログラムというもので子どもたちと音について探求活動をしています。楽器を自分で作ってみたい！という意見もでてきたので今後楽しんでいきたいと思っています(^.^)♪一つの質問からどんどん話が膨らませることができる幼児さん♪4月からみんなで話す経験をしてくれているので対話を通して想像力(創造力)も豊かになってきていますね。
これからも身近な気づきから子どもたちの興味やクリエイティブな面を伸ばしていきたいと思っています★

【ひかり組・ぎんが組：ブルーベリー狩り】

今年度はひかりさんとぎんがさんでブルーベリー狩りに行ってきました！暑さもありましたが、ネッククーラーや服装の準備等ありがとうございました。畑ではその場でブルーベリーをいただき、採れたてを味わうことが出来ました♪食べることに夢中になる子や、今食べるより沢山持って帰って家族で食べたいという子等様々でとてもよい時間となりました。保育園に持ち帰った分は月刊誌5月号に載っていた「いちごみるく」をブルーベリーミルクにアレンジしてひかりさんとぎんがさんが作りました！作っている工程をみてさくらさんもワクワクしていましたよ(^.^)♪
みんなで乾杯をしてとても嬉しそうでした。

【～一緒に進めていきましょう～】

昼食後ほぼ毎日廊下に響き渡る「せんせい！うんちでた～！」のさくら・ひかりさんの声(笑)生活の自立面のステップアップとしておしりを自分で拭くことに一緒にチャレンジしていきましょう
排便後自分でおしりが拭けるようになるために、「まずは3回自分で拭いてみてね」と声を掛けています。
① 拭くときには後ろに手を回して前から後ろに拭き上げる。
② トイレトペーパーを確認して便がついていないことを確認する。
③ 大人に仕上げで拭いてもらう。
はじめはトイレトペーパーがきちんと持てているかなどの確認もしていけるといいですね。ぎんがさんも就学に向け、一緒に確認していきましょうね。